

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	広報係, 広聴係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	41,651千円	41,735千円	52,615千円	0千円
総人件費	37,116千円	38,036千円	37,950千円	
総事業コスト	78,767千円	79,771千円	90,565千円	

事務事業名	01	広報つくばの編集・発行事業	指標名	年間配布部数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	H29年度当初積算根拠				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度			
戦略プラン	-	-	-	1,152,000部	1,209,600部	1,270,000部	1,270,000部	1,270,000部	1,270,000部	1,270,000部	広報紙年間配布部数				
総合戦略	-	-	-	実績	1,248,645部	1,257,893部	-				その他の指標	広報つくばの配布世帯割合			
個別計画	-			H27年度				H28年度							
根拠法令等	-			改善目標	市内全世帯への配布を目指し、引き続き配布委託業者と連絡を密にするとともに、配布状況のチェック体制を検討し、配布漏れ世帯を縮減させる。				改善目標	市内全世帯への配布を目指し、引き続き配布委託業者と連絡を密にするとともに、配布状況のチェック体制を検討し、配布漏れ世帯の縮減に努める。					
事業分類	A	任意的事業	事業計画	発行部数各月100,500部うち約96,500部をポスティングで配布。残部を各窓口センター、各地域交流センター等に置き配布。ポスティング部数は世帯数の変動により増減。				事業計画	H28年度中に、広報つくば(通常号)を12回(5～4月号)と、必要に応じて臨時号を発行する。また、TX沿線を中心に新しいマンションなどの入居開始を想定し、柔軟に印刷・配布数を調整する。						
執行体制		一部委託	活動実績	H27年度中に広報つくば(通常号)を12回(5～4月号)と、臨時号を1回(5月)発行した。最終的な発行部数は101,600部で、約97,000部(個人:93,000,事業所:4,000)配布し、残部を各窓口センターや地域交流センター等に置き配布。ポスティング部数は世帯数の変更により増減				上半期活動実績	-						
事業の目的		市政各事業の目的、必要性、効果などを周知し理解を深め、市政への協力、協働意識を醸成するとともに、市民生活に欠かせない市政情報を提供するため。	成果	市の施策・手続きなどの行政情報やイベント情報を、市民に広く届けることができ、市民の福祉向上につながった。				上半期成果	-						
事業の概要		広報つくばの発行 (毎月1回1日発行, タブロイド版12～20ページ)	課題	配布漏れ世帯を縮減させる必要がある。				課題	-						
			事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-					
ISO 14001	環境性	地球温暖化の防止	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-						
	環境性	古紙パルプ使用割合が高い再生紙を使用することで、新たな森林伐採が減り、地球温暖化防止に貢献する。	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-						
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-						
			事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	30,020千円	31,370千円	39,356千円	0千円			
			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
			地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財	1,650千円	1,950千円	2,310千円	0千円			
			一般財源	28,370千円	29,420千円	37,046千円	0千円	人件費(B)	7,859千円	7,786千円	7,749千円				
			正職員	従事割合	1.00人	1.00人	1.00人	時間外勤務	98.00時間	134.00時間	120.00時間				
			臨時職員等	有	有	有		事業コスト(A+B)	37,879千円	39,156千円	47,105千円				
			H29年度当初積算根拠	-								H29年度の方向性	-	理由	-



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	41,651千円	41,735千円	52,615千円	0千円
総人件費	37,116千円	38,036千円	37,950千円	
総事業コスト	78,767千円	79,771千円	90,565千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	広報係, 広聴係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	03	録音・点字広報委託事業	指標名	点字版送付回数, 朗読版送付回数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	一年間の点字版送付回数及び朗読版送付回数				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度			
戦略プラン	-	-	-	228件	-	-	-	-	-	-					
総合戦略	-	-	-	実績	228件	192件	-								
個別計画	-			H27年度				H28年度							
根拠法令等	-			改善目標					改善目標						
事業分類	A	任意的事業		事業計画	引き続き, 「広報つくば」の点字版及び朗読版(テープ及びCD)の作成を委託し, 利用者に直接発送する。				事業計画	引き続き, 「広報つくば」の点字版及び朗読版(テープ及びCD)の作成を委託し, 利用者に直接発送する。					
執行体制	全て委託			活動実績	点字版3部, 朗読版13本作成 対象者に郵送				上半期活動実績						
事業の目的	「広報つくば」の情報を, 視覚障害者に点字や朗読によって周知するため。			成果	視覚障害者に広報つくばの内容を伝える事ができた。				上半期成果						
事業の概要	「広報つくば」の点字版及び朗読版(テープ及びCD)の作成委託, 利用者に直接発送			課題					課題						
ISO 14001	-	-		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-				
環境	-			有効性	中: 適切な成果が得られている				有効性						
関連性	-			効率性	中: 適切な費用対効果が得られている				効率性						
	-			総合評価	B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価						
事業実施コスト											H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
事業費(A)											1,426千円	1,600千円	1,774千円	0千円	
国庫支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
県支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
地方債											0千円	0千円	0千円	0千円	
その他特財											0千円	0千円	0千円	0千円	
一般財源											1,426千円	1,600千円	1,774千円	0千円	
人件費(B)											760千円	743千円	743千円		
正職員											従事割合	0.10人	0.10人	0.10人	
時間外勤務											0.00時間	0.00時間	0.00時間		
臨時職員等											無	無	無		
事業コスト(A+B)											2,186千円	2,343千円	2,517千円		
H29年度当初積算根拠															
H29年度の方向性											-	理由			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	広報係, 広聴係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	41,651千円	41,735千円	52,615千円	0千円
総人件費	37,116千円	38,036千円	37,950千円	
総事業コスト	78,767千円	79,771千円	90,565千円	

事務事業名	04	市勢ガイドマイシティつくば作成事業	指標名	印刷数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	印刷部数		
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度	
戦略プラン	-	-	-	30,000冊	20,000冊	30,000冊	20,000冊	30,000冊	20,000冊	30,000冊			
総合戦略	-	-	-	実績	30,000冊	20,000冊	-						
個別計画	-			H27年度				H28年度					
根拠法令等	-			改善目標	趣旨を考え、写真・イラストを上手に使い視覚的に伝えられるように作成していく。				改善目標	趣旨を考え、文章だけではなく、写真・イラストを上手に大きく使い、視覚的に伝えられるように作成していく。			
事業分類	A	任意的事業	事業計画	H26年度版を20,000部増刷し、必要に応じて、市民課窓口・各窓口センター・各地域交流センターに引き渡し、主に転入者やつくばの概要・地図を必要とする方に配布する。また、電話等でつくば市に来訪・移住を考えている方に郵送する。				H28年度は改訂の年度(2年度に一度改訂、翌年度は増刷)で、作成のタイミングで市民の方にお知らせした情報をよく協議し、よりわかりやすい興味をひく内容に改訂する。印刷後は、市民課窓口・各窓口センター・各地域交流センターに配置し、主に転入者やつくばの概要・地図を必要とする方に配布する。また、電話等でつくば市に来訪・移住を考えている方に郵送する。					
執行体制	一部委託		活動実績	レイアウト変更は行わず、事業の精査や誤字修正のみを行い増刷。より分かりやすいマイシティを発行した。				上半期活動実績					
事業の目的	地図付きの公共施設案内、科学技術の集積による知的な環境・筑波山を中心とした豊かな自然・市の重要施策などの市勢の概要を掲載することにより、転入者や従来からの市民の利便性を高めると共に、来訪者につくば市の魅力をPRするため。		成果	H26年度版を20,000部増刷し、市民課窓口・各窓口センター・各地域交流センターに配置し、主に転入者やつくばの概要・地図を必要とする方に配布することができた。				上半期成果					
事業の概要	マイシティの発行・配布(主に転入者へ転入窓口で配布、その他、電話等でつくば市に来訪する、移住を考えている方に郵送)		課題	文字が多い箇所が見受けられるので、写真やイラストを駆使し、より分かりやすく視覚的に伝えられるように作成する必要がある。				課題					
			事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-			
ISO 14001	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-			
環境関連性	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-			
			評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			
			その他の指標	-				-					
			事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初						
			事業費(A)	1,387千円	586千円	1,441千円	0千円						
			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円						
			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円						
			地方債	0千円	0千円	0千円	0千円						
			その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円						
			一般財源	1,387千円	586千円	1,441千円	0千円						
			人件費(B)	3,144千円	3,114千円	3,101千円							
			正職員	従事割合	0.40人	0.40人	0.40人						
			時間外勤務	39.00時間	53.00時間	48.00時間							
			臨時職員等	無	無	無							
			事業コスト(A+B)	4,531千円	3,700千円	4,542千円							
			H29年度当初積算根拠	-				-					
			H29年度の方向性	-	理由	-							







予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	広報係, 広聴係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	41,651千円	41,735千円	52,615千円	0千円
総人件費	37,116千円	38,036千円	37,950千円	
総事業コスト	78,767千円	79,771千円	90,565千円	

事務事業名	08	記者クラブとの連絡調整(定例記者会見含む)	指標名	プレスリリース数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	プレスリリース数		
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度	
戦略プラン	-	-	-	250件	250件	260件	270件	280件	280件	280件			
総合戦略	-	-	-	実績	283件	281件	-						
個別計画	-	-	-	H27年度				H28年度					
根拠法令等	-	-	-	改善目標	プレスリリース内容を精査し,より効果的な情報発信を行う。				改善目標	-			
事業分類	B	任意的事業(小規模)		事業計画	定例記者会見,臨時記者会見,記者発表の実施,つくば市の各部署から市政情報のプレスリリース。記者会との意見交換会				事業計画	定例記者会見,臨時記者会見,記者発表の実施,つくば市の各部署から市政情報のプレスリリース。記者会との意見交換会			
執行体制	職員のみ			活動実績	定例記者会見(12回),臨時記者会見(5回),記者発表の実施,つくば市の各部署から市政情報のプレスリリース(281回)を行った。さらに,記者会との意見交換会(3回)を実施した。また,プレスリリースの資料をホームページに掲載し,市民へ情報を提供した。				上半期活動実績	-			
事業の目的	つくば市記者会に取材の場等を確保し,円滑な広報活動となるよう配慮する。市からの情報提供手段の一つとしてマスコミを活用でき,迅速な情報伝達媒体として市民への説明責任の一助とするため。			成果	取材の機会均等を確保するとともに,マスメディアによる情報伝達機能を有効活用できた。				上半期成果	-			
事業の概要	定例記者会見,臨時記者会見,記者発表の実施,つくば市の各部署から市政情報のプレスリリース。記者会との意見交換会			課題	-				課題	-			
ISO 14001	-	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		
環境	-	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている		評価	有効性	-			
関連性	-	-	-		効率性	高:費用対効果が向上(高水準を維持)している			効率性	-			
	-	-	-		総合評価	A:費用対効果を維持して継続実施			総合評価	-			
その他の指標											-		
事業実施コスト		H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初								
事業費(A)		0千円	0千円	0千円	0千円								
国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円								
県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円								
地方債		0千円	0千円	0千円	0千円								
その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円								
一般財源		0千円	0千円	0千円	0千円								
人件費(B)		760千円	743千円	743千円									
正職員		従事割合	0.10人	0.10人	0.10人								
時間外勤務		0.00時間	0.00時間	0.00時間									
臨時職員等		有	有	有									
事業コスト(A+B)		760千円	743千円	743千円									
H29年度当初積算根拠											-		
H29年度の方向性											-		
理由											-		



予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	広報係, 広聴係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	41,651千円	41,735千円	52,615千円	0千円
総人件費	37,116千円	38,036千円	37,950千円	
総事業コスト	78,767千円	79,771千円	90,565千円	

事務事業名	09	ホームページ運用・管理	指標名	ホームページアクセス数				指標種別	成果指標	指標の概要	つくば市ホームページにおける全ページへのアクセス数(PV)の年間合計数 H26.2月の公開サーバ冗長化により、以後の数値が高く集計されてしまっているため、それ以前との比較はできない		
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度	
戦略プラン	-	-	-	-	12,500,000件	13,000,000件	-	-	-	-	-		
実績	-	-	-	-	22,176,551件	24,346,316件	-	-	-	-	-		
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				
改善目標	-	-	-	-	引き続き職員向け説明会を実施する				職員向け説明会の早期実施。新CMSの比較・検討。				
個別計画	-	-	-	-	引き続き運用・管理を行っていき、H30に向けたリニューアル準備				運用・管理を行うとともに、H30年度のホームページリニューアルに向けCMSの比較・検討作業を行う。				
事業計画	-	-	-	-	引き続き運用・管理を行っていき、H30に向けたリニューアル準備				運用・管理を行うとともに、H30年度のホームページリニューアルに向けCMSの比較・検討作業を行う。				
事業分類	A	任意的事業		活動実績				上半期活動実績					
執行体制	一部委託			2次承認(毎日),トップページ管理(毎日),職員向け説明会(作成者向け:2回,1次承認者向け:2回,計80人参加) 3つのCMSについてデモを実施 CMSとは、コンテンツ・マネジメント・システムの略で、専門的な知識がなくても簡単にWebサイトを更新・管理することができるシステムです。				-					
事業の目的	つくば市ホームページで正確かつ迅速な情報発信を行うため。また、ホームページを常に見やすい状態に保つため。			成果				上半期成果					
事業の概要	トップページ管理,2次承認実施,研修,電話等による作成アドバイス(随時)			課題				課題					
ISO 14001	-	-	-	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-			
環境	-	-	-	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-			
関連性	-	-	-	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			
事業実施コスト	H26年度決算			H27年度決算			H28年度当初			H29年度当初			
事業費(A)	1,696千円			1,292千円			1,774千円			0千円			
国庫支出金	0千円			0千円			0千円			0千円			
県支出金	0千円			0千円			0千円			0千円			
地方債	0千円			0千円			0千円			0千円			
その他特財	0千円			0千円			0千円			0千円			
一般財源	1,696千円			1,292千円			1,774千円			0千円			
人件費(B)	3,144千円			3,114千円			3,101千円						
正職員	従事割合	0.40人		0.40人		0.40人							
内訳	時間外勤務	39.00時間		53.00時間		48.00時間							
臨時職員等	無		無		無し								
事業コスト(A+B)	4,840千円			4,406千円			4,875千円						
H29年度当初積算根拠	-												
H29年度の方向性	-	理由	-										

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	41,651千円	41,735千円	52,615千円	0千円
総人件費	37,116千円	38,036千円	37,950千円	
総事業コスト	78,767千円	79,771千円	90,565千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	広報係, 広聴係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	10	地区別懇談会事業(地区コン)	指標名	参加人数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	H29年度当初積算根拠			
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	その他の指標					
戦略プラン	-	-	-	350人	350人	-	-	-	-	-	市政地区別懇談会の開催に当たり, 参加いただいた市民の数					
総合戦略	-	-	-	実績	149人	0人	-									
個別計画	-			H27年度				H28年度								
根拠法令等	-			改善目標	課題を絞っての懇談会を開催する。				改善目標	課題を絞っての懇談会を開催する。						
事業分類	A	任意的事業		事業計画	今後, 開催地区, エリア, 開催手法等について検討する。				事業計画	課題について検討する。						
執行体制		職員のみ		活動実績	旧町村地区とつくばエクスプレス沿線の7地区とすること, 課題を絞って開催することについて検討した。				上半期活動実績							
事業の目的		市がどのような方針のもと, どのような施策を進めているか, 市長が地域に向いて, 直接市民に説明するとともに, 市民から出された地域特有の課題等について懇談し, 市政に反映させるため		成果	開催地区の検討ができた。				上半期成果							
事業の概要		市内15の中学校区を対象に実施する。懇談録をホームページに掲載する。		課題	具体的にどのような課題を設定すべきか検討する必要がある。				課題							
ISO 14001	-	環境性		事業の進捗状況	未達成	目標の進捗状況	未達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	H29年度の方向性	-	理由	-	
				評価	有効性	低: 成果が低下(低水準を維持)している		評価	有効性							
					効率性	中: 適切な費用対効果が得られている			効率性							
					総合評価	D: 成果を向上させる必要有り			総合評価							
												事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
												事業費(A)	193千円	46千円	989千円	0千円
												国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
												その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
												一般財源	193千円	46千円	989千円	0千円
												人件費(B)	3,038千円	1,486千円	1,486千円	
												正職員	従事割合	0.40人	0.20人	0.20人
												時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
												臨時職員等	無	無	無	
												事業コスト(A+B)	3,231千円	1,532千円	2,475千円	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	広報係, 広聴係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	41,651千円	41,735千円	52,615千円	0千円
総人件費	37,116千円	38,036千円	37,950千円	
総事業コスト	78,767千円	79,771千円	90,565千円	

事務事業名	11 市政モニター-事業	指標名	提案数	指標種別	活動結果指標	指標の概要	市が依頼する市の施策について、市政モニター-から意見、提案等を聴取する。					
戦略プラン	-	目標値	H26年度 -	H27年度 -	H28年度 -	H29年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -			
総合戦略	-	実績	28	27	-	-	-	-	-			
個別計画	-	改善目標	H27年度 提案に対する市の回答について、より詳細なものとなるよう関係部署の調整を行う。 市政モニターへの事前説明、情報提供を充実させ、必要に応じて、市政モニターに対し質疑等の有無について確認する。 モニター委嘱期間等の見直しを行う。		H28年度 関係部署を調整を行い、市政への反映状況の進捗を確認していく。		その他の指標					
根拠法令等	-	事業計画	6月に市政モニターの選任を行う。選任に当たっては、団体等からの推薦及び一般公募を行う。 モニターの任期は、委嘱の日から1年間とし、モニター対象事業の年度末までの成果をもって意見をいただく。いただいた意見は、ホームページに公表する。		H27年度にいただいた提案を関係部署と調整し、市政に反映していく。 また、同時並行でH28年度モニター依頼事業並びに団体等からの推薦及び一般公募で選定を行う。		事業実施コスト					
事業分類	A 任意的事業	活動実績	第1回目の市民モニターの会議を8月11日に開催し、委嘱及び市長との懇談を行った。なお、モニター事業は、広い意味での観光事業及び健康増進事業の二つを依頼した。4回にわたりモニターに対し、状況提供を行った。 市政モニター9名 提案数27		上半期活動実績		H26年度決算					
執行体制	一部委託	成果	会議において、市政モニターの方同士の有意義な意見交換ができ、情報共有できる環境づくりができた。モニター事業に関する情報も円滑に提供できた。		上半期成果		H27年度決算					
事業の目的	市政に対する市民の意見、提案を聴取し、市政に反映させることにより、市民協働による市政の進展を図るため	課題	市政への反映状況について、どのような方法で進捗を確認していくか検討する必要がある。		課題		H28年度当初					
事業の概要	市が依頼する市の施策について意見、提案を聴取する。また、各モニター-の意見交換のため、年2回の会議を行う。	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	H29年度当初積算根拠						
ISO 14001 環境性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている		有効性	-					
	-	効率性	中:適切な費用対効果が得られている		効率性	-						
	-	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-						
							事業費(A)	112千円	125千円	190千円	0千円	
							国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
							県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
							地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
							その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
							一般財源	112千円	125千円	190千円	0千円	
							人件費(B)	1,519千円	3,714千円	3,714千円		
							正職員	従事割合	0.20人	0.50人	0.50人	
							正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
							臨時職員等	無	無	無		
							事業コスト(A+B)	1,631千円	3,839千円	3,904千円		
							H29年度当初積算根拠	理由				

